



ひらせい リフォーム 施工事例

リフォームかわら版
vol.2

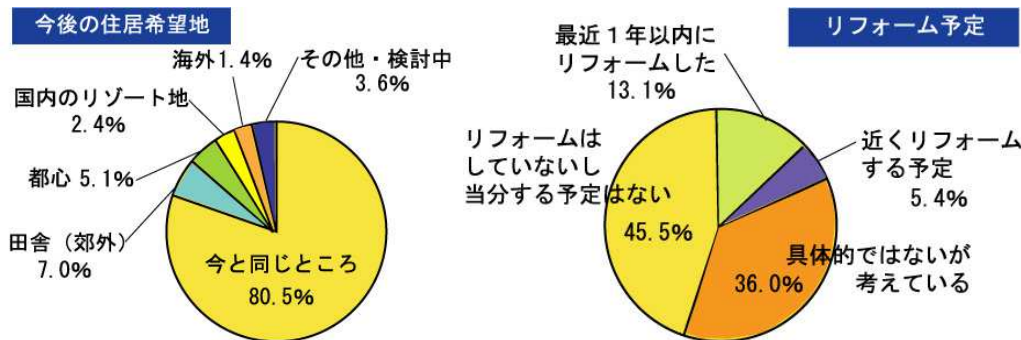
今回は、団塊世代のリフォーム意向についてのお話です。

団塊世代に定年退職後の生活について尋ねると、「組織に縛られない自由な生活」を望む人が、全体の約3割います。そしてその暮らし方について調査すると、下記のようなことがわかりました。

■ 団塊世代の5割以上が「リフォーム」意向

博報堂エルダービジネス推進室の調査結果によると、団塊世代の約8割の人が、定年後の暮らしについて、「今と同じところに住み続けたい」と回答しています。

リフォームについては、1年以内の経験者も含めれば、全体の5割以上がリフォーム意向者です。



博報堂エルダービジネス推進室調べ
 調査時期:2007年3月
 調査地域:東京40km圏
 および大阪/京都/神戸
 調査対象:団塊世代(57~61才)
 男性298名・女性286名
 計584名
 調査方法:インターネット調査

■ 「キッチンの拡充」「バリアフリー」のリフォーム希望多数

リフォームを1年以内に経験した人と今後リフォーム意向のある人に、その内容を聞いたところ、男女ともに「**キッチンの拡充**」が5割近くに達していました。また、女性においては半数が「**バリアフリー**」を希望しています。退職し、自由になる生活を想定して、「**趣味関連のリフォーム**」を希望する声、また将来のことを考えた「**バリアフリー化**」が人気といえます。

そこで・・・ 生活の変化や老後に対応したリフォーム、習い事や趣味に合わせたリフォームを考えてみてはいかがでしょうか。ひらせいでは、団塊世代のお客様へ、より暮らしやすく、より楽しい住まいの実現にむけたご提案をさせていただきます。

【施工例】



最近料理教室に通い始めた旦那様と相談して、広々キッチンにリフォーム！



先のことを考えて…
ドアを引き戸に段差も解消、手すりもつけてトイレをバリアフリーに。トイレ用品もキャビネットにすっきり収納。



趣味で集められた骨董家具や器が調和する空間に仕上がりました。懐かしいけれど新鮮なリビングには大きな囲炉裏…。
田舎の暮らしが堪能できる贅沢な空間です。

お気軽にお問い合わせ下さい！

0120-312-341



エクステリア
住まいのお手伝い
事業部